

令和八年十月四日執行

柳川市議会議員一般選挙

選挙公報

柳川市選挙管理委員会

現場を知る40年 柳川のために、今すぐ動く!

～40年間、行政の現場で、市民の声と向き合ってきました。～



暮らしの安心を、切れ目なく支えます。

・子どもから高齢者まで、安心して暮らせる柳川へ



**いざという時、命を守る判断と行動が
取れる体制を整えます。**

・災害に強く、誰もが安全・安心に暮らせる柳川へ



柳川で働ける未来をつくります。

・柳川で働き、仕事生まれるまちへ

～プロフィール～

S38 柳川市金納 生まれ

S54 柳川市立蒲池中学校 卒業

S57 福岡県立八女工業高等学校 土木科 卒業

S58 柳川市役所 入所

H26 “ 水産振興課長

R 2 “ 建設 課長

R 4 “ 建設 部長

【その他の経歴】

H26 城内サッカークラブ 保護者代表

【趣味】・読書・山登り・ゴルフ

・音楽鑑賞・健康づくり



中村
まさみつ

「住んでよかった」と思える柳川へ

子どもたちが安心して成長できる環境

高齢の方が安心して暮らせる地域

そして、若い世代がこれからも

「柳川に住み続けたい」と思える地域をつくります。

声を聴く、考える、動く!!

市民の声を聞き、地域のために動く

これまでの地域のさまざまな活動に

携わってきた経験を活かし、皆さまの声に耳を傾け、

地域の未来のために行動します。

柳川の未来を、まかせてください

誠実に、まっすぐに



なかむら
しんや

想いを、行動に。

8期32年 言葉より実績。評論より行動。

学童保育開設

平成9年に、688名の保護者様の署名を基に、蒲池地区第一号の学童保育開設を実現しました。

柳川庁舎の開庁時間延長

平成29年1月より、第2木曜日は17時から19時まで、第4日曜日は8時30分から12時まで、開庁時間の延長を実現しました。

ペット同伴の避難所設置

平成30年よりペットと一緒に避難できる専用避難所開設を実現しました。

これからも市民の皆様の声に耳を傾けながら、国や県との強いパイプがある私だからこそやらなければならない、そんな決意で挑み続けます。

「想いを、行動に。」

これを合言葉に頑張ります！

西鉄蒲池駅周辺整備

安全・安心を最優先に考えた場合、やはり西鉄蒲池駅周辺の整備を行う必要があると10年以上前から訴え続けていました。そして、福岡県や西鉄(株)、また市役所内部での調整を行い、多くの賛同を得て事業化するに至り、令和5年4月に完成致しました。その後、歩道も出来る事となっております。関係者の皆様のご理解とご協力には感謝の言葉しかありません。

西鉄蒲池駅ロータリー
駅前広場



柳川市HPより

道の駅への取り組み

前市長からは道の駅「有明柳川駅(仮称)」開設を行うという答弁をもらい、現在は実現に向けて関係者の声を聞きながら候補地の調査を行っていることを報告しておきます。柳川活性化のために是非とも実現させたいと思っております。



たるみ
哲也

てつや

柳川市議会議員候補

ともに創ろう 柳川の未来を

未来共創で次世代に誇れる柳川を

- 子どもと子育てを大切に!
- 誰もが安心して暮らせる
支え合いのまちへ!

人が集まり、にぎわいのある柳川へ

農業・漁業・商業を支え、若者が働き住み続けられる、活気ある魅力的な地域をつくれます。

安心して暮らせる柳川へ

地域の移動や住まいを支え、安全で便利、誰もが暮らしやすいまちをつくれます。



公式LINE



Instagram

1975年(昭和50年)7月12日生まれ かに座 O型
城内小学校、柳城中学校、伝習館高等学校、国立佐賀大学理工学部卒
日立グループ会社のシステムエンジニアを経て、現在は創業明治5年今村仏壇店 5代目

[趣味] マラソン、ロードバイク、多肉植物

[地域活動] ●柳川商工会議所青年部(YEG)/令和4年度第23代会長 ●城内小学校PTA/令和6年度・令和7年度会長 ●柳川市立小中学校PTA連合会/令和9年度会長予定 ●協同組合 柳川おもてなしカード会(やなPay)/副理事長



いまむら
今村
ゆき
無所属 新人

～子育て世代の声を市政へ～
**「子どもたちの未来のために」
 力を尽くします！**

私は大好きなこの柳川に生まれ、日々仕事と子育てに奔走している当事者の1人です。豊かな歴史・文化と、温かい地域の方々に囲まれ、わが故郷で子育てができる喜びを感じる一方で、「医療費や生活費などの経済的負担・スポーツ施設や遊び場の充実・働きながら子育てする環境の壁・子どもたちのために必ず残さなければならない歴史文化の整備と継承」など、現役世代が抱える切実な不安や課題も身をもって痛感しています。

子どもは、柳川の未来そのものです、だからこそ「いつか」ではなく「今!」子育て環境の充実に全力で投資をしなければなりません。

柳川で働く、そして子を育てる現役世代の「生の声」を今後も必ず市政に届け、スピード感をもって改革に取り組みます。

先人や祖父母世代が築いてくれた、この素晴らしい柳川を、さらに子育てしやすく、誰もが笑顔で暮らせる街にするため、真剣勝負で取り組み、しっかり働いてまいります!

目指す目標

1. 明るく元気な柳川づくり

- 福祉・子育て・教育の連携強化
- 個性・特性を尊重できる教育環境づくり

2. 地場産業の振興・促進

- 農業や漁業、一次産業を再構築する
- 有明海をもとの豊かな漁場にする
- 地域や暮らしに還元できる街づくり

3. 住みやすい地域づくり

- 子育て支援を充実させる
- 世代を超えた地域コミュニティづくり
- 高齢者に寄り添った福祉の拡充

4. 企業誘致と商業の強化

- 昭代地区に買い物ができる場を作る
- 柳川の商業者を根太く支援

5. 誇れる柳川づくり

- 歴史と文化・偉人に学び郷土愛を育む
- 住む喜び・働く喜び・育て、遊ぶ喜びをサポートする



かばしま
椋島 しょうご



柳川市議会議員候補
まつふじ けんいち
健一

「強い柳川を創る」とは、すべての市民の皆様が安心安全に暮らし、夢がある豊かな地域にするということです。そのためには、財政的に「稼ぐ強い柳川」にしなければなりません。

強い柳川を創る 三本の矢

「高齢者と障がい者」が共に働ける就労場所

七〇歳を超えても元気に働く意欲や体力がある「高齢者」の方々は多くおられると思います。また、働く場所が限られている障がい者の皆さんとの共同就労場所の設立。

「利用者が活用しやすい」

新しい「ミニコミュニティ交通手段の実現
 時間指定で玄関まで迎えに来て頂ける、利用者に寄り添うかたちの送迎車の創設。

「魔法の一手なしの「有明海再生」に向けて

「産学官連携」を具体的に組み合わせて
 複合的に絡み合う原因究明と解決のため企業、大学の研究機関、行政と有明海を取巻く各県漁連が連携し英知を結集。具体的な行動を起こす。

プロフィール

●1958年6月18日 柳川市大和町中島生まれ ●大和町立 中島小学校 ●大和町立 大和中学校 ●福岡県立八女工業高等学校 ●1977年(株)西日本新聞社 入社 ●2016年 社会福祉法人 障がい者就労施設・統括責任者 ●2022年 荒尾市立図書館 副館長 ●2022年から2期4年間 中島行政区・区長

[有言実行]

あなたの為にやります!!

必ずやります!!

【今こそ即戦力】



佐藤
かつ
ひろ

1. 頑固といわれようと、政治行政に一寛性を道す。
2. 市民の小さな声も耳を傾ける。
3. あらゆる社会弱者に寄り添う。
4. 折れず、ブレず、誰にも・こびない・恐れない・
諦めず進みます。
5. 皆さんと共に目的を果たします。



高田
ちづ
き

ふるさとの明日のため
子どもたちの未来のため

一、市民のための議会運営

二、農、漁、観光、商工業の振興

三、河川、道路、水路、などの環境整備推進

四、青少年の健全育成、スポーツ振興

五、高齢者、社会弱者の福祉充実

六、疑惑のない政治システムの確立

七、矢部川改修早期完成

「変える!」「まちを豊かに強く!」

①「一般質問」16回 / 16回! 市議会トップクラスの質問回数。

②現場主義の徹底!

市民の声を直接聞き、実態調査を行い分析し、行政へ提案等を行う。

③「改革・改善」待ったなし!

財政硬直まで残り僅か。これからの数年が重要。

- ★**血税を大切に有効に使う** 事業の費用対効果の検証と具体的提言⇒「決算審査特別委員会・予算審査特別委員会」で毎回の質疑と改善等の提案を行う。
- ★**次世代のために** 小中学校施設の充実の提案⇒①学校の老朽施設の早期補修と改善②熱中症対策「中学校体育館(大和中、蒲池中、柳城中、昭代中)へ空調設備導入」の提案を行う。
- ★**スポーツ・武道の振興**⇒①熱中症対策と健康増進、まちの交流人口の増加策として「市民体育館等(武道場・弓道場等)に空調設備導入」を実現する。
- ★**無駄な大型公共施設建設計画の中止活動**⇒「縮小計画へ変更」等の具体的提案を行う。
- ★**豪雨災害等対策の推進**⇒冠水地域に必要な「排水ポンプ」等の設置推進と「水利」に対する積極的調査。
- ★**高齢者福祉政策の推進**⇒「廃校を活用した高齢者福祉施設の誘致の推進」「敬老会開催の復活と支援等の推進」を提案する。
- ★**地域公共交通の改善**⇒「現行のコミュニティバス運行の改革」と「デマンドバス導入」の推進。
- ★**第一次産業の成長戦略**⇒①「有明海再生」へ向けて、積極的な取り組みと政策提案。②農業所得向上のための新規作物導入の推進。③販売ルート等の確立の推進。
- ★**「自主財源の確保」と「雇用の確保」**⇒企業誘致活動の積極的推進と廃校の早期利活用の推進。
- ★**滞在観光の推進**⇒柳川市独自の「観光周遊券」の開発と観光の広域連携の推進。

おがたひさみつ (柳川市議会議員 現職)

■プロフィール 昭和42年1月28日 福岡県柳川市(佃町)生まれ。
柳川市立東宮永小学校、柳川市立柳城中学校(剣道部所属)、
福岡県立伝習館高等学校(剣道部所属)卒業。8期目への挑戦。
【緒方寿光事務所】〒832-0051 福岡県柳川市佃町395番地
☎0944-73-9051・090-3663-7033 ✉ogatahisamitsu@outlook.jp

活動報告



おがた
寿光
(59歳)

柳川市議会議員候補(無所属)
ひさみつ

女性の視点で暮らしに寄り添う!

2期8年 市民相談は1,000件以上

実現しました

- ・こども食堂の開設・拡充を推進
(運営を支援する補助金の導入)
- ・遺族負担を減らす「おくやみ
ハンドブック」を作成
- ・免許返納高齢者へのヘルメット
購入補助
- ・外国籍児童へ日本語教育支援員
を配置

挑戦します

- ・防災・減災の強化
- ・市民の憩いの場となる図書館
整備
- ・子育て家庭の困り事の早期把握
と支援強化
- ・一人暮らしの高齢者支援の充実
- ・ごみ減量対策の推進



Instagram



X



今村
ともこ

公明党公認



佐々木創主

ささき そうしち

柳川はいま何をすべきか

柳川市の人口は、平成20年の7万6千人から6万人と、1万6千人減少しています。これまで、西鉄柳川駅東部区画整理事業をはじめ、市民文化会館、ゴミ焼却場、火葬場、11カ所の校区コミセンなど大型事業を行ってきました。

そして現在、西鉄柳川駅西口に川下り乗船場が建設されています。

箱モノ建設で増加した公共施設、4月に閉鎖された三橋町と大和町生涯学習センターを始め老朽化した公共施設の整理統合は避けて通れません。

また、小中学校の統廃合が実施されています。

人口減少がつづいているなか、限られた財源のなかで、少子化対策、子育て支援、いつまでも元気に過ごせる高齢者福祉、市民の利便性向上、激甚化する自然災害への備え、産業活性化、いかに魅力的な街づくりをしていくのか。

柳川は、いま何をすべきなのか。

大胆な行財政改革が必要であり、市が稼いで収入を増やすことに力を入れるべきです。

いまだ行政となれ合う議員がいます。研鑽を積み、行政と堂々と渡り合う議員が集まってこそ、道を切り開く大きな力となります。

そして、柳川の最大の魅力である堀と緑に彩られた景観と歴史文化に磨きをかけ、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

子供たちの声がこちらから聞こえる街、住んで良かった、これからも住み続けたいと思える街づくりの時代です。

佐々木創主

略歴

昭和34（1959）年
柳川市大浜町生まれ
専修大学卒
衆議院議員秘書（10年）
市議会議員（6期）

Homepage



facebook



その声を、カタチに。

とにかく住みやすい柳川を目指して。



子育て環境・
子供の学びの環境の整備



災害に強く、
安心して暮らせるまちづくり



観光資源を活かした
柳川のPR



ふるさと納税の強化



稼げる農・水産業へ



のりゆき

橋本

略歴

- 昭和51年1月24日生（50才）
- 柳川市立藤吉小、三橋中
- 福岡県立山門高等学校
- 九州産業大学
経営学部国際経営学科卒
- 平成30年 柳川市議会議員 初当選
- 令和4年 2期目当選
議会運営委員長就任



Instagram



Facebook



私はこれまで『住み続けたい、選ばれる柳川』を目指し市民の皆さまの声に耳を傾けながら活動を続けてきました。これからも現場を見て、声を聴き『子どもたちに誇れる柳川』を皆さんと、共に創っていきます。

橋本 憲之

未来への責任!

荒巻ひでき 7つの お約束

住んでみたい、住んでよかった、住み続けたいまちづくり

- ①将来に負担を残さない行財政改革
- ②自然災害に負けない安全安心なまちづくり
- ③有明海の再生と水産業の振興
- ④野菜や果物等の高収益農業の振興
- ⑤福祉が充実した高齢者に優しいまちづくり
- ⑥女性の活躍を促進するまちづくり
- ⑦子どもが愛着と誇りを持てるまちづくり

柳川の未来を荒巻ひできへ託して下さい! 知人・友人へのお声掛けをお願いいたします。

プロフィール

昭和39年3月2日生 昭代第二小▶昭代中(野球部)▶伝習館高校(生徒会長・応援部)▶早稲田大学▶
(62歳) 西鉄旅行(海外渡航50ヶ国/153回)▶柳川市議会議員4期

役職等・伝習館同窓会評議員 (第61回同窓会総会実行委員長)・早稲田大学校友会福岡県支部理事・柳川保護区保護司
資格・中学校社会科教諭免許状・総合旅行業務取扱管理者・宅地建物取引士・防災士
家族 両親、妻、長女、長男(一橋大学)



荒巻ひでき

柳川市議会議員候補

動いた 変えた これからも

現場に足を運び、現場の声を聞き、議会市政に届けます

プロフィール

1954年生まれ72歳
1970年蒲池中学校卒業
1973年伝習館高校卒業
1980年福岡教育大学卒業
1982年福岡市立千代中学校を
スタートに柳城、三潴、城島、昭代
中学校で国語教諭として勤務
2015年3月昭代中学校定年
退職 4月三橋中学校再任用
2018年7月退職
2018年9月30日柳川市議会
議員初当選
2022年10月2日2期目当選

モットー「ピンチに学べ、
ピンチをチャンスに」

2期8年間全議会で一般質問!

全議会のお便り「もやい」を

自転車で一軒一軒届ける!

少子高齢化と柳川の未来につい

て真剣な議論ができる議会を!

しんがい信次郎 全力で目指します

- 子育て施策と学童保育の充実
- 急速な少子化における学校再編を問う
- 全ての子どもの人権学習権を守る教育を
- 女性が生き生きと活躍できる地域を
- 農業漁業地場産業の担い手を育成



信次郎

しんじろう

しんがい

柳川の、その先の時代を切り拓く

日本一若い市議を、柳川市から。

若いからこそ誰よりも柔軟に考え、誰よりも行動します。

柳川市の未来を拓く3つの指針

1

先輩世代と ともに



健康と長寿を守り
安心して暮らせる
地域づくり

2

現役世代と ともに



暮らしの安心を守り
柳川市の誇りを
取り戻す

3

将来世代と ともに



若者の夢を守る。
地元の産業・観光の
魅力を発掘する

プロフィール

- ・2001年4月生まれ
- ・高崎経済大学地域政策学部卒業
- ・国政において政治を勉強
- ・元大牟田柳川信用金庫職員
- ・青年会議所にてメンバーとまちづくりや青少年育成を考える

6万人のまちに6万通りの暮らしがあります。
市政は一部の声に偏ることなく、すべての
市民の暮らしの変化に寄り添うことが不可欠です。
**若いからこそ、誰よりも声を聞き、
誰よりも動く。**

柳川市への愛着と危機感を原動力に
若いからこそ柔軟な発想と行動力で、市民の
皆様の声をつつ残らず、受け止め、
政策として実行して参ります。

いつまでも皆さまが誇れる柳川市を。



25歳最年少新人
横山たかひろ



柳川市議会議員候補

公明党公認(五十三歳)

菊次 たまる

ごあいさつ

「一人の声を大切に！」をモットーに三期十二年
間走つてまいりました。「あらゆる世代が安心して暮ら
し続けることができる魅力あふれる柳川」のため、これ
からも皆様が必要とされる施策の実現目指し全力で
取り組んでまいります。

挑戦します！

- ・夏休み子ども食堂を全校区に！
- ・遊休農地活用「子ども食堂応援米」
プロジェクトを発足

柳川を豊かに 暮らしを豊かに うらかわ和久の決意

過去最高に達した財政の硬直化！
経常収支比率：98.2%（令和7年度決算）～前年度から1.5ポイント悪化
「全ての事業は財源ありき」 財政の硬直化は市民サービスの低下に直結します！

財政力のアップに向けて

【思い切った合理化による行財政改革】

- 市内公共施設の統廃合による維持管理費の削減
- 市役所組織のスリム化と機構改革による人件費の削減
- 既存事業、補助金交付等の見直しによる経費削減

【地場産業の育成・支援】

- 柳川の主力産業である一次産業従事者の確保と支援
- 企業、起業へのさらなる支援
（安定した仕事がある。やりがいがある。起業による夢がある）
- Uターン・Iターンの就職支援など人材の確保
- 地産地消の推進・拡充（推進するための条例の制定など）

【ふるさと納税の推進】 令和7年度実績～4億2500万円

- 即効性のある財源として期待できます。
- 令和11年度目標額～15億円、第3次柳川市総合計画より

地域の要望、陳情などの早期実現

- 身近な議員として地域を歩き、解決していきます。

財政力
アップ

【プロフィール】

- 昭和33年生まれ
- 柳川市立矢留小・中学校卒業
- 県立山門高校卒業
- 久留米工業大学
交通機械工学科卒業
- 元福岡市消防局職員
（33年間勤務）
- 柳川市議会議員（2期）
- 矢留本町行政区長
- 保護司 ● 防災士



うらかわ
和久

10年後も、笑顔が続く柳川へ。全力で。

10年後の柳川を創る 4つの約束

- 1 強い経済** 地域循環経済圏（市内でお金を回し、外貨を稼ぐ）を確立し、柳川ブランドの発信で農水産業を儲かる産業へ。官民一体となって宝の海、有明海の再生をめざします。
- 2 優しい福祉** あらゆる世代が心身ともに豊かで安心して過ごせるウェルビーイングな社会へ。AIを活用し教育現場の負担軽減で子ども一人一人と向き合う時間を確保します。
- 3 文化の継承** さげもん祭りや御飯会、流鏝馬等の伝統文化を受け継ぎ、次世代に向けてAI社会への対応、SNS発信を積極的に活用し、人間中心のスマートシティをめざします。
- 4 新たな賑わい** 辻門橋の暗渠部分のフタを開け、水郷柳川の象徴「掘割」と憩いの親水空間を復活。地元の方と観光客が交差する場を創出し、柳川市内全体の経済を牽引します。

現場の声を、市政を動かす力へ1期4年の軌跡

■議会姿勢「良いものは良い、違うものは違う」

初登壇での宣言通り、是々非々の姿勢を貫徹。
現場のリアルな声を忖度なく市政にぶつけてきました。

■古いモノサシを手放す、新しい教育の提言

学校再編や不登校問題に対し、過去の常識にとらわれない議論を展開。「AI活用による教員の事務負担軽減」を強く訴え、子どもと向き合う時間を創出する具体策を提案し続けています。

■「やなぼ」から「やなPay」への経済循環と「よかもん館」での地産地消

15年にわたり地域通貨の基盤を進化させ、デジタル経済圏を拡大。同時に「柳川よかもん館」の創設・経営を通じ、地元農家・生産者や商店の商品を消費者に届ける「本物の地産地消」を力強く牽引してきました。

■有明海再生に向けた調査・研究

有明海再生に向け、漁業環境悪化の原因究明を国・県・市へ継続して要望。自らも先進地視察を重ねながら改善策を研究し、漁連の取り組みを支援するとともに、実効性ある対策の実現を国・県へ働きかけています。



けんたろう
甲木
かつき

新人・無所属

今こそ挑戦！新しい柳川へ！

「よかった！」と思っていただけるように…

1. 子育て支援の充実
2. 高齢者が安心して暮らせる地域作り
3. 農業・漁業・観光産業の活性化
4. 若者の雇用創出と定住促進
5. 防災・減災対策の強化

私は、一度は柳川を離れ、様々な経験を積み、そして今、大好きな柳川に戻ってまいりました。そこで、まだまだ改善点がたくさんある事を知りました。私は、現場に足を運び、皆様の声を聞き、その課題に向き合う為に、今ここに挑戦します！

柳川に住んでよかった！

柳川で子育てができてよかった！

柳川で仕事をできてよかった！

坂田ゆうやに託してよかった！

そう思っていただけるよう、
市政へ届ける身近な存在として
全力で取り組んでまいります！

昭和59年9月22日生 42歳

■社会貢献

大川市消防団

大川市立大川中学校PTA副会長

大川市立桐英中学校初代PTA会長

柳川市立六合小学校PTA副会長

柳川市立やまと小学校初代PTA会長

柳川市立大和中学校PTA副会長(現在)



さ
か
た
ゆう
や
42歳

聞く！走る！

三小田やすひろは全力で取り組んでいきます。

柳川市の基幹産業である農業・漁業の振興を軸に、市内企業の活性化と雇用の拡大を図ります。農業や漁業が元気になることで、地域の仕事が増え、働く人が増え、まち全体の活力につながります。あわせて、道路や水路、漁港など産業を支えるインフラ整備を進めることで、建設業など関連産業の活性化にもつなげます。

これらの取り組みにより地域経済を支え、人口減少の抑制や子育て支援、福祉の充実につなげ、将来にわたり安心して暮らせるまちづくりを目指します。

令和7月2月27日、有明海再生調査特別委員会が設置され、委員長に就任しました。

有明海の環境や水産資源の回復に向け、調査・研究を進めています。



三
小
田
やす
ひろ



柳川市議会議員候補

田中やすのり

私の情熱と行動力で誠意をもって、素晴らしい柳川を、より一層魅力ある町に。

- 一、若者が定住化しやすい街づくり
- 一、柳川の風土・歴史・文化を活かし、後世に伝えていく。
- 一、子供は、柳川の宝、地域ぐるみで子育て支援を行う。
- 一、掘割・川下りコースの美化景観を向上させる。

柳川の基幹産業である農業・漁業のさらなる発展また、河川・堤防の自然災害に対する強化・防災計画の見直しを行い災害のない街を目指します。

令和8年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール

福岡県選挙管理委員会では、市内の小学生、中学生、高校生の皆さんを対象に、「明るい選挙啓発ポスターコンクール」を開催しています。

このコンクールは、将来の有権者である児童、生徒の皆さんに、「明るい選挙」を題材としてポスターを描いていただくことで、選挙や政治に関心を持っていただくこと、また、その作品を多くの方に見ていただくことで、有権者の方々に明るい選挙の重要性を感じていただくことを目的として行っています。

柳川市内の小学生、中学生を対象に、

令和8年度に応募いただいた作品の中から、

第1次審査入選作品を掲載しています。

※第1次審査入選作品は、第2次審査（県における審査）に提出します。



柳川市立城内小学校6年 たなか みなと
田中 湊斗



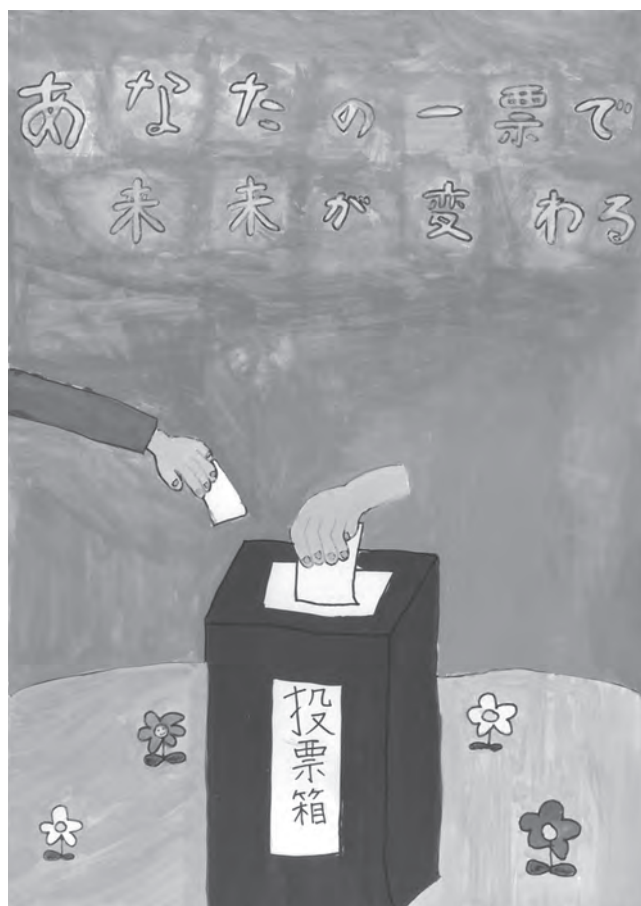
柳川市立矢留小学校6年 すぎ せいら
杉 星来



柳川市立矢留小学校6年 とくなが そら 徳永 咲来



柳川市立城内小学校6年 つるた 轟田 みなも



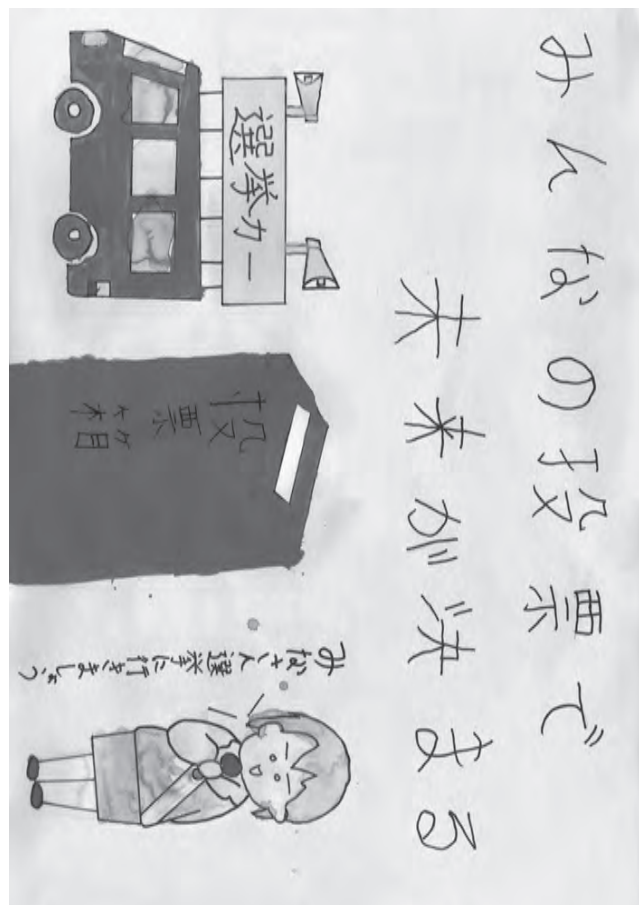
柳川市立矢留小学校5年 えぶち ひいな 江渕 陽衣奈



柳川市立矢留小学校6年 はらだ えみり 原田 咲里



柳川市立矢留小学校5年 かつき ま お 甲木 真央



柳川市立矢留小学校5年 おおき み ゆ 大城 愛姫



柳川市立矢留小学校5年 まつふじ 松藤 わた



柳川市立矢留小学校5年 こばやしり り あ 小林 凜星愛

「選挙」－ 私たち一人ひとりのために

私たちは、家庭や地域、学校や職場など、さまざまな場で暮らしています。私たちの生活や社会をよくするため、私たちの意見を形にする代表者を決めるのが「選挙」です。

柳川市議会議員選挙で投票できる人は？

18歳以上の柳川市民は、選挙権をもちます。ただし、選挙人名簿に登録されていない人や公民権が停止されている人、柳川市に転居届を出していない人など一定の要件にあてはまる方は、投票することができません。

投票所

選挙当日の投票所は、地域ごとに22箇所設けられています。有権者の方は、**10月4日（日）午前7時～午後8時**に投票所入場券に書かれている投票所で投票することができます（その他の投票所では、投票することができません）。

投票所名	投票所	所在地
第1投票所	柳河ふれあいセンター	新町 5-2
第2投票所	柳河小学校おりあいルーム	恵美須町 28
第3投票所	城内コミュニティ防災センター	本町 53-1
第5投票所	矢留うぶすな館	矢留本町 150
第7投票所	柳川農村環境改善センター	下宮永町 132-1
第8投票所	有明まほろばセンター	有明町 1490
第9投票所	就業改善センター	久々原 126-3
第10投票所	就業改善センター	久々原 126-3
第11投票所	蒲池農村環境改善センター	矢加部 251-3
第12投票所	中村公民館	東蒲池 1279
第13投票所	大和コミュニティセンター	大和町明野 426-1
第14投票所	柳川市大和漁村センター	大和町中島 385
第16投票所	有明コミュニティセンター	大和町皿垣開 560-1
第17投票所	皿垣コミュニティセンター	大和町栄 1495-3
第18投票所	豊原コミュニティセンター	大和町豊原 138-1
第19投票所	六合コミュニティセンター	大和町六合 1677
第20投票所	二ツ河コミュニティセンター	三橋町木元 57
第21投票所	藤吉コミュニティセンター	三橋町高畑 256
第22投票所	垂見コミュニティセンター	三橋町垂見 1583-2
第23投票所	矢ヶ部コミュニティセンター	三橋町柳河 431-1
第24投票所	中山コミュニティセンター	三橋町中山 794-2
第25投票所	市役所三橋庁舎1階ロビー	三橋町正行 431

投票日当日の投票状況は
市公式LINEで随時お知らせ

